

令和元年度  
第2回北杜市環境審議会

会 議 録

北杜市生活環境部 環境課

## 第2回北杜市環境審議会 会議録

- 1 会議名 第2回北杜市環境審議会
- 2 開催日時 令和元年7月26日（金）午後2時00分～3時10分
- 3 開催場所 北杜市役所 本庁 西会議室
- 4 出席者（敬略称）  
出席委員  
仲澤幸雄、浅川一恵、三井茂、八巻美弥子、高橋勝彦、草野香壽恵、浅川正人  
進藤眞夫、進藤香苗、井上安秋、赤羽素子、切刀美津子、早川昌三  
欠席委員  
田崎尚弥、深澤みえ子、藤森勇、長坂正  
事務局  
環境課長 浅川和也  
環境保全担当 篠原雅典、田中道代  
新エネルギー推進担当 長坂和枝  
会議録署名委員  
切刀美津子、浅川一恵
- 5 議事  
(1) 第2次北杜市環境基本計画に係る年次報告について  
(2) その他
- 6 公開・非公開の別  
公開
- 7 傍聴人の数  
1名

## 会 議

### 1 開会（仲澤副会長）

### 2 会長あいさつ（草野会長）

### 3 議事

（議長） それでは議事に入ります。議題の（１）第２次北杜市環境基本計画に係る年次報告について、事務局から説明をお願いします。

（事務局） 第２次北杜市環境基本計画に係る年次報告について説明。

（議長） ありがとうございます。この件につきまして、ご意見ご質問がありましたらどうぞ。

（委員） 資料１ページの資源物排出量について、毎月ごみステーションに出している資源物の合計の量のことですか。

（事務局） はい、そうです。

（委員） スーパー等の店舗の回収ボックスに持っていったものは含まれないということでもいいでしょうか。そうなると、店舗のほうがこまめに出すことができるため、そちらに持っていく人が多く、この目標を達成するのは難しいかもしれないですね。

（議長） 他にありますか。

（委員） 資料３ページの除間伐補助実施面積の今後の課題のところ、現在は、植林をした場合にその後の状況を確認していないが、今後は確認することも検討したい、ということですが、具体的にどのように考えていますか。

（事務局） 担当課に確認をしたところ、まだ具体的には考えていないが、今後検討をしていくとのことでした。

(委員) そうですね。補助金を交付して終わりではなく、その後の確認を具体的に決めていただきたいです。

(事務局) わかりました。

(議長) 他にありますか。

(議長) 資料3ページの自然観察会の開催の回数について、現在、私はエコティーチャーをやっており、今年2回長坂小学校で自然観察会を行いました。その際、子ども達からももらった感想を読むと、自然を大切にすること子ども達に感じ取ってもらいたい機会だったことがわかりました。こういった環境教育を行う機会をもっと増やすべきだと思います。ただ、学校教育に取り込むには難しいと思いますので、教育委員会や市民団体などを通じて環境教育ができる機会を増やす方法を考えていただければと思います。

あと1つ、資料2ページの再生利用率について、私の地区のごみステーションでは、アルミ缶やスチール缶を資源物ではなく不燃ごみとして出す方がいますが、衛生役員が中身を分別することができますか。

(事務局) 不燃ごみの袋に入ってしまうと、ごみとして出したとみなされるので、分別はできません。

(委員) 不燃ごみはどのような形で処理されているのですか。

(事務局) エコパークたつおかで分別処理されています。

(委員) 例えばアルミ缶が入っていた場合でも、再資源として分別されているということですね。

(事務局) はい、再資源として分別されております。

(議長) 現在、世界でプラスチックごみの問題が起きているが、市が市民に対してこの問題について周知していますか。環境基本計画にはこの問題については書かれていませんが、このような問題があることを、環境教育を通して子どもたちに伝えたり、市民に周知させたりすることが必要だと思います。

(委員) そうですね。環境課から市民に対して周知してもいいと思います。

(委員) 私もプラスチックごみの問題について周知は必要かと思います。ただ、学校教育の中で環境教育をすることも考えられるが、限られた授業数の中に取り込むのは難しいと思います。そのため、教育委員会や環境課が主体となり、保護者や子どもと一緒に集まる機会、例えば、運動会の昼食時などの時間を利用して、環境教育をすることもいいのではないかと思います。

(議長) 他にありますか。

(委員) 資料1ページの除間伐補助実施面積について、私も、松くい虫の関係で間伐をしてもらいました。これは植林等をして5年間管理をするということを条件で、市や県から補助金をもらいました。ただ実際は、間伐して約3年で雑草が生えて人が入れない状態のところが多いようですが、補助金を出すにあたっては、最終的な状況を把握する体制になっているのですか。

(事務局) 担当課に確認したところ、まだ具体的には考えていないが、今後検討をしていくとのことでした。

(委員) そうですね。補助金を出すだけでなく、最終的な確認をするようお願いします。

(議長) ありがとうございました。他にありますか。

(委員) 今回の年次報告は、市の取組みのみの報告のため、市民及び事業者の取組みの報告があればさらにいいと思います。環境基本計画は市、市民、事業者全体で行うものなので、お互いの取組みの報告があればよりよいものになると思います。

(議長) ありがとうございます。計画だけ立てても、実行しなければ意味がないので、市民、事業者も含めて考えていけたらいいですね。他にありますか。

(委員) このような計画において、市の役割は全体を統括することで、実行するのは市民や事業者だと思いますので、もう少し市民や事業者が環境問題について考えられたらいいと思います。ここで1つ提案ですが、環境省が「2100年未来の天気予報」という地球温暖化についてのDVDを作成しました。内容は、このまま何もしなければ地球はどうなるかというもので、このような教材を使用しながら、市民に対して環境問題について考える機会を市が作っていただければと思います。例えば、小中学生に観てもらおうように校長会に要望を出したり、市民

団体へ協力を依頼したりするのも1つの方法かと思います。

(議長) ありがとうございます。例えば、環境教育リーダーの方に協力を依頼してもいいと思います。市民団体の方や環境教育リーダーの方に協力を依頼すれば、先ほど提案していただいたことを1つずつできるのではないかと思います。

(事務局) はい、わかりました。

(議長) 他にありますか。ないようですので、事務局からその他ありますか。

(事務局) 事務局から2点報告があります。まず1点目ですが、先日、小淵沢町内で、セアカゴケグモと思われるクモに市民の方が噛まれました。小淵沢町内の防災無線で周知したり、小学校にチラシを配布し注意喚起を行いました。本日、県と市で現地調査を行いました。セアカゴケグモは発見されませんでした。調査自体は一旦打ち切りになりますが、引き続き注意喚起をしていきたいと思っています。もし、今後セアカゴケグモを見つけた場合は環境課に連絡をいただければと思います。

2点目ですが、小さいサイズのごみ袋の件になります。現在、小さいサイズのごみ袋の作成を考えているところですが、それに伴い、6月にアンケート調査を市内のスーパーにて行いました。別紙アンケートの回答結果をご覧ください。

(アンケートの回答結果について説明)

以上が、今回のアンケートの結果になります。引き続き同じようなアンケートを今年度中に取り予定ですので、その都度ご報告ができればと思います。なお、ごみ袋のサンプルを11月の子ども環境フェスタにて配布し、使った方の意見を聞きたいと考えております。最終的なものが出来上がりましたら、委員の皆様にも使っていただき、意見を聞きたいと思っております。

(議長) アンケートの結果をどこまで反映するか。意見を反映しすぎて使いやすくするとごみを出しやすくしてしまうと思います。他にありますか。

(委員) セアカゴケグモについて、脚を伸ばして0.7~1cmということですか。

(事務局) 脚は含まず1cm程度になります。脚を伸ばすと3cmくらいになります。

(議長) 他にありますか。ないようですので、以上で議事を終了いたします。ありがとうございました。

4 閉会（仲澤副会長）

会議終了 午後3時10分

以上、令和元年度第2回北杜市環境審議会の内容を記載し、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

署名 \_\_\_\_\_ (印)

署名 \_\_\_\_\_ (印)